

1 身分制度

- (1) 幕府は、(**士農工商**)と言う身分制度で、武士・百姓・町人の身分を固定した。
- (2) 幕府は、幕府や藩の財政を支えるため、百姓には重い(**年貢**)を課した。
- (3) 幕府は、村ごとに(**庄屋**)・組頭・百姓代という村役人を置き、年貢を取り立てた。
- (4) 幕府は、百姓に対し、年貢と犯罪に連帯責任を負う(**五人組**)という制度を作った。
- (5) 幕府は、武士への不満をそらすため、えた・(**ひにん**)という被差別身分を作った。

2 鎖国と海外

- (6) 徳川家康は、東南アジアとの(**朱印船貿易**)を積極的に進めた。
- (7) 1637年、キリタンへの迫害や悪政に耐えかね、(**島原の乱**)が起きた。
- (8) 1639年、(**ポルトガル船**)の来航が禁じられ、鎖国が完成した。
- (9) 鎖国下での貿易は、長崎で中国と(**オランダ**)のみに限られ、幕府が独占した。
- (10) 対馬藩は朝鮮との貿易を許され、将軍の代替わりの際には(**朝鮮通信使**)が来日した。

<ワンポイント解説>

- ... 武士には、苗字・帯刀などの特権があった。
- ... 百姓の中にも、本百姓と水呑百姓という身分差があった。
- ... 庄屋は名主とも呼ぶ。
- ... また百姓は、村のおきてを破ると、村八分といって断交された。
- ... えた・ひにんは、士農工商のさらに下に置かれた。
- ... 正式な貿易船に、朱印状という許可状が与えられたので、このように呼ばれる。
- ... これに先立ち、1612年の禁教令でキリスト教が禁じられた。
- ... 鎖国下では、長崎・対馬・琉球・蝦夷のみで外国との交流が行われた。
- ... オランダ商館は長崎にある人工島である出島に移された。
- ... 朝鮮との国交は、秀吉の朝鮮出兵で途絶えたが、家康の時に回復した。



【アプリ版のご紹介】中高生の日本史

壬申の乱、壇ノ浦の戦い、六波羅探題、建武の新政、元禄文化、桜田門外の変、、日本史を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、時代の流れに沿って収録。はじめから順に解いていくことで、日本史の大きな流れを記憶することができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 過猶不及
(A) いはば (B) なほ (C) まさに (D) ほぼ